

【 通 気 】

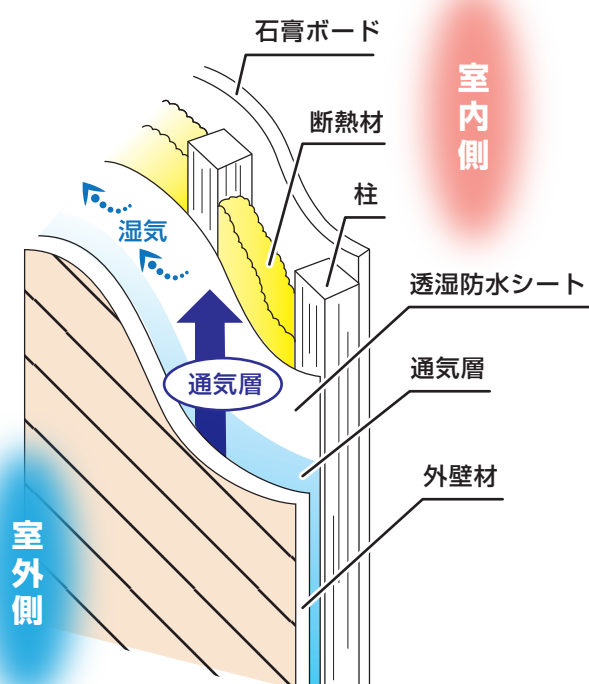
腐食の原因となる湿気を排出し、家の耐久性を損なう壁内の結露を抑え、構造躯体を良好な状態に保ちます。

● 壁内換気システム ●

強い陽射しにより小屋裏や壁内の空気が暖められ、外気や床下の空気との間に温度差ができます。

その温度差を利用して壁内部に空気の流れをつくり出すのが「壁内換気システム」です。

空気は、壁内部を通して小屋裏の棟換気から屋外へ。住まいそのものがまるで呼吸するように湿気を排出し、壁内の結露を防ぎます。



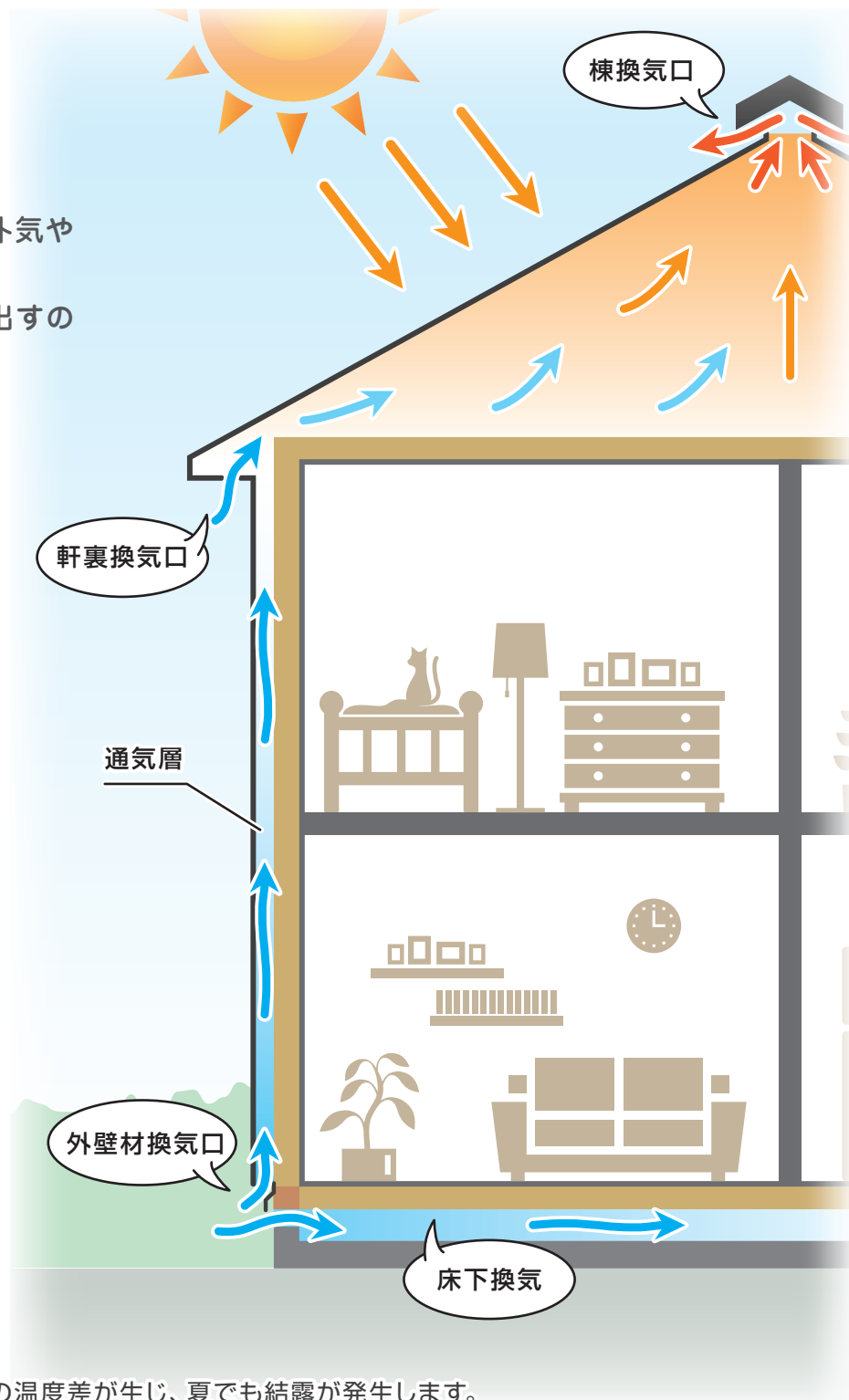
夏型結露や遮熱の対策にも！

結露は、冬場だけに起こる現象ではありません。

クーラーを使用することで「暑い戸外」と「冷房の効いた室内」の温度差が生じ、夏でも結露が発生します。

しかし壁内換気システムは、四季を問わず年中壁内の空気の流れが生じて換気されるので湿気を取り除き結露を防いでくれます。

また外壁の下から涼しい空気が送り込まれることで、外部からの熱が減少されます。



● 床下全周換気システム ●

基礎と土台の間にパッキンを挟んで、床下の通気を図る基礎パッキング工法を採用しています。

基礎コンクリートと土台となる木材の密着面を極力少なくして、一定の隙間を設け、たくさんの通気孔を造ります。これによって土台の木材の腐食を防ぐだけでなく、床下全体に空気が循環することで、従来のものに比べ、約2倍の換気能力を発揮し湿気を排出します。シロアリの原因となる木材の腐食を防ぐと共に、住まいの基礎耐力もアップします。

